

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	環境厚生常任委員会	会議場所	第1委員会室
		担当職員	山末
日 時	令和2年2月12日(水曜日)	開 議	午後 7 時 45 分
		閉 議	午後 7 時 52 分
出席委員	◎並河 ○大塚 長澤 富谷 平本 三宅 小松 西口		
理事者 出席者			
事務局	山末主査		
傍聴者	市民 0名	報道関係者 0名	議員0名

会 議 の 概 要

1 正副委員長の互選について

[事務局主査説明]

<富谷委員長>

それでは先例・申合せを尊重し、委員長を辞任する。

<並河副委員長>

辞任を許可することに異議はないか。

(異議なし)

<並河副委員長>

異議なしと認め、辞任を許可する。選挙の方法は投票又は指名推選によることになっている。どちらの方法で行うか。

<西口委員>

指名推選で。

<並河副委員長>

指名推選により行うことに異議はないか。

(異議なし)

<並河副委員長>

異議なしと認め、選挙の方法は指名推選とする。それでは、指名の方法は、三宅委員による指名としたいが、これに異議はないか。

(異議なし)

<並河副委員長>

異議なしと認め、三宅委員による指名の方法とする。それでは、三宅委員より委員長を指名願う。

<三宅委員>

並河副委員長を委員長に指名する。

<並河副委員長>

この指名に異議はないか。

(異議なし)

<並河副委員長>

異議なしと認め、私が委員長に当選した。

[並河委員長 委員長席へ]

(委員長就任あいさつ)

<並河委員長>

それでは、副委員長に欠員が生じたため、副委員長の互選を行う。選挙の方法は投票又は指名推選によることになっている。どちらの方法で行うか。

<西口委員>

指名推選で。

<並河委員長>

指名推選により行うことに異議はないか。

(異議なし)

<並河委員長>

異議なしと認め、選挙の方法は指名推選とする。それでは、私から指名したいと思うが、これに異議はないか。

(異議なし)

<並河委員長>

異議なしと認め、大塚委員を副委員長に指名する。この指名に異議はないか。

(異議なし)

<並河委員長>

異議なしと認め、よって大塚委員が副委員長に当選された。

[大塚副委員長 副委員長席へ移動]

(副委員長就任あいさつ)

2 審議会委員等の選出について

(1) 国民健康保険南丹病院組合議会議員 (2名)

<事務局主査>

国民健康保険南丹病院組合議会議員については、定数が3名で、そのうち1名が議長であり、当委員会からは2名を選出している。現在は、並河委員長、富谷委員にお世話になっている。任期は在職期間中となっているが、取り扱いについて協議願いたい。

<並河委員長>

取り扱いについて意見はあるか。

<富谷委員>

立候補により決定してはどうか。

<並河委員長>

組合議会議員に立候補する委員はいるか。

<三宅委員>

組合議会議員に立候補したい。

<西口委員>

他に立候補がなければ希望する。

<並河委員長>

それでは、三宅委員と西口委員を選出したいと思うが異議はないか。

(異議なし)

<並河委員長>

それでは、三宅委員と西口委員に決定する。

(2) 亀岡市防災会議委員

<並河委員長>

事務局から説明を。

<事務局主査>

防災会議委員の選出については、申合せにより委員長のあて職として確認されている。それを踏まえて協議願いたい。

<並河委員長>

防災会議委員については、申合せのとおり委員長を選出することとしてよいか。

<了>

散会 ～ 19 : 52